

## さくら級

かしこく 考え、聞き合い、伝え合い、ともに高め合う子  
やさしく 自分も人も大切にし、認め合える子  
たくましく 挑戦し粘り強く取り組む子

R8.4.1版

今年度 重点目標

自分からやってみよう・みんなでやりとげよう

### ★思考力を育む学び 「協働的学び」

- ・個々に合った思考ツールを選択し、発想や構想を促す。
- ・コミュニケーション力を育み、互いの思いや考えを伝え合う場の設定。

### ★一人一人の教育的ニーズに応じた学び 「自己調整力」

- ・個々の特性に合わせた自立活動の充実
- ・困り感に寄り添う細やかな支援

### ★確かな学力・カリキュラムマネジメント 「上作延らしさ」

- ・各々の特性や発達段階に応じた学習課題を設定し、スモールステップで達成感を味わうことができるよう支援にあたる。
- ・興味関心・特性に合わせた教材・教具の工夫。

### ★豊かな心を育み互いに尊重し合う学校

#### 「認め合い」

- ・様々な場面を通して互いのよさに気づき、認め合えるよう言葉かけをする。
- ・相手の立場に立って考え、気持ちを想像できるような活動を取り入れる。
- ・読み聞かせや、リトミックなどの音楽活動、季節の制作、栽培活動、食育など取り入れ、情操教育を充実させる。

### ★主体的に活動する態度の育成

#### 「自分からやってみよう」

- ・自分でできることを少しずつを増やし、自信をもたせる。
- ・一人一人の特性や発達段階に合わせ、役割をもたせることで、自己有用感、自己肯定感を高める。

### ★心身ともに健康で元気な学校

#### 「安心・安全」

- ・防災・防犯訓練をはじめ、様々な活動や学習場面を通して命の大切さを伝えるとともに、自身や周囲の人の命や安全安心を守るための知識や技能が身につくよう支援にあたる。

### ★地域に根ざした開かれた学校づくり 「つながり」

- ・連絡帳やサポートノートを活用し、保護者や医療機関、放課後デイサービスなどの関係機関と情報共有し、共通理解のうえで連携して児童の支援にあたる。

### ★教職員の指導力の向上「チーム協働」

- ・個々の職員の得意分野を活かし、互いに補い合いながら全員でさくら級児童の支援にあたる。
- ・一人一人が各種研修への参加や資料の収集に努め、支援教育への造詣を深めるとともに、情報共有し共に教育技術の向上を図る。